

令和5年度（後学期）授業見学強化週間 授業見学アンケート（最終集計）

令和5（2023）年12月22日 FD委員会報告

1. あなたのお名前

2. あなたの所属

所属	○録画視聴、(※)は複数見学	見学件数	人数
国際文化学科		4	4
板山勝樹、長尾直洋、玉城福子、林智明			
国際観光産業学科		2	2
柳銀珠、タンエンハイ			
スポーツ健康学科		7	6
樫原伴子(2)、遠矢英憲、玉城将、仲田好邦、岡部麻里、神谷義人			
看護学科		7	6
横川裕美子、松下聖子、長嶺絵里子、新城慈(2)、溝口広紀、當山ちひろ			
健康情報学科		9	9
木村堅一、田邊勝義、天願健、高安美智子、大城真理子、太田佐栄子、上門要、島康貴、水山克			
国際文化研究科（博士後期課程）		0	
看護学研究科（博士後期課程）		0	
非常勤講師		1	1
長濱直次			
職員		0	
	合計	30	28

3. 見学された授業名をお答えください。

科目名	見学件数
1 英語科教育法Ⅱ（渡慶次正則）	3
2 中南米の社会（上原なつき）	2
3 観光事業論（大谷健太郎）	0
4 運動学（玉城将）	3
5 体育心理学（石橋千征）	2
6 セルフケア援助技術（基礎看護技術Ⅰ）（大城凌子）	1
7 保健福祉行政論Ⅱ（田場真由美）	1
8 ウェブデザイン（佐久本功達）	18
	合計
	30

4. 見学日（実施期間のうち、7月6日(水)は提供科目の開講がない曜日のため項目なし）

見学日	見学件数
12月4日（月）	4
12月5日（火）	2
12月6日（水）	該当なし
12月7日（木）	3
12月8日（金）	9
録画視聴	12
	合計
	30

5. 授業見学では、どのような点が参考になりましたか（当てはまるもの全てチェック）

● 英語科教育法Ⅱ（渡慶次正則） 見学人数:3人

項目	見学件数
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	1
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	3
教材の選択や構造化	2
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	1
学生への意思伝達のやり方	1
対話の引き出し方	2
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0
特に参考になる点はなかった	0
その他	1

・学生の自発性の促進に向けた声かけ

● 中南米の社会（上原なつき） 見学人数:2人

項目	見学件数
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	2
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	0
教材の選択や構造化	0
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	1
学生への意思伝達のやり方	1
対話の引き出し方	0
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0
特に参考になる点はなかった	0
その他	0

● 観光事業論（大谷健太郎） 見学人数:0人

項目	見学件数
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	0
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	0
教材の選択や構造化	0
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	0
学生への意思伝達のやり方	0
対話の引き出し方	0
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0
特に参考になる点はなかった	0
その他	0

● 運動学（玉城将）		見学人数:3人
項目	見学件数	
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	2	
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	3	
教材の選択や構造化	1	
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	3	
学生への意思伝達のやり方	2	
対話の引き出し方	1	
授業時間外での学習活動を促進する工夫	1	
特に参考になる点はなかった	0	
その他	0	

● 体育心理学（石橋千征）		見学人数:2人
項目	見学件数	
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	2	
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	2	
教材の選択や構造化	1	
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	2	
学生への意思伝達のやり方	0	
対話の引き出し方	0	
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0	
特に参考になる点はなかった	0	
その他	0	

● セルフケア援助技術（基礎看護技術Ⅰ）（大城凌子）		見学人数:1人
項目	見学件数	
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	1	
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	1	
教材の選択や構造化	0	
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	0	
学生への意思伝達のやり方	0	
対話の引き出し方	0	
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0	
特に参考になる点はなかった	0	
その他	0	

● 保健福祉行政論Ⅱ（田場真由美）		見学人数:1人
項目	見学件数	
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	1	
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	1	
教材の選択や構造化	0	
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	1	
学生への意思伝達のやり方	0	
対話の引き出し方	0	
授業時間外での学習活動を促進する工夫	0	
特に参考になる点はなかった	0	
その他	0	

● **ウェブデザイン（佐久本功達）** 見学人数:18人

項目	見学件数
当日の授業目標や学生に求めていることの明確化	10
学生の知的好奇心や興味の引き出し方	5
教材の選択や構造化	10
学生の理解が深まるような授業運営上の工夫	16
学生への意思伝達のやり方	8
対話の引き出し方	3
授業時間外での学習活動を促進する工夫	4
特に参考になる点はなかった	0
その他	0

6. 授業見学の成果をもとに、今後のあなたの授業で取り入れたい工夫があれば、記入してください。

● **英語科教育法Ⅱ（渡慶次正則）** 見学人数:3人

クラスの雰囲気はとてもポジティブで、講師と生徒の関係も良好だった。今日の見学では、学校で実習を行った学生によるデモンストレーション・レッスンだった。生徒たちは、授業内容や授業計画のプロセスについて説明した。最後には、自分たちの授業を振り返り、他の生徒たちも熱心に授業に取り組んでいました。発表者は、パワーポイントやプリントを用意し、わかりやすく話していた。これは、講師が明確な指示を出し、期待されることが生徒に理解されたことを示している。

模擬授業に取り組む前の3年次学生に対して、教育実習を経験した4年次（先輩）学生が模擬授業を行い、質疑応答する授業であった。4年次学生から、授業において用いるスライド、ワークシートの作成やアクティビティーの行い方、評価基準の提示、Chromebookの使い方等々の適確な報告（助言）がなされていた。先輩学生による指導事例報告は、教育実習事前指導等で取り入れてみたいと考えた。

なお、先輩学生の報告に対して、まず、渡慶次先生がコメントを行って、学生との質疑応答に入る流れであったが、順序は逆が良かったのではないかと思った。つまり、まず、学生との質疑応答を行い、それも踏まえ、渡慶次先生がコメントする流れの方が内容の深まりがあったかもしれない。

教職課程の講義を初めて見学した。教師をめざす学生が模擬授業に向けて授業を計画する、明るく自由な雰囲気の充実した授業であった。前半で教員が英語の授業計画の作成を教示し、後半は学生がグループに分かれて計画をまとめ、最後に全グループが成果を発表した。私もグループに参加させていただき、学生がグループで助け合いながら教員の示唆も聞き、自ら授業計画書を作成するプロセスを間近で見学することができた。構造化された授業であり、グループ活動中の教員の目配り、声かけの内容、タイミング、いずれも参考になった。

● **中南米の社会（上原なつき）** 見学人数:2人

ホワイトボードの使い方、文字が綺麗で、私も見習いたいと思いました。

特になし

● **運動学（玉城将）** 見学人数:3人

授業時間内にgoogleformへの回答、回答の共有、解説を行うことで、学生の理解度を高められそうだと感じました。

授業中にGoogleフォームで課題を回答してもらい、回答を表示して、口頭で学生の意見を聞くという方法で学生の参加と興味関心を深めていたこと。例示が多彩で聞いていて楽しいやわかるという感覚があること。

授業内での課題の出し方や意見の引き出し方等を参考にしていきたいと思います。

- **体育心理学（石橋千征）** 見学人数:2人
緊張と弛緩
ゲームの多用によりペアワークの活性化
講義の構成と学生との意見交換等の手法が大変参考になりました。
- **セルフケア援助技術（基礎看護技術Ⅰ）（大城凌子）** 見学人数:1人
授業への動機付けで、最初に授業内容に対するQ&Aを取り入れていたこと
- **保健福祉行政論Ⅱ（田場真由美）** 見学人数:1人
グループワークの際、学生に主体的に考えてもらうような教示の仕方であった。学生たちも個人の意見を表明して、積極的に参加していて素晴らしかった。教員は各グループを回り、質問に対応したり丁寧に対応をし、学生の興味、関心を高めていた。グループワークの持ち方が大変参考になった。
- **ウェブデザイン（佐久本功達）** 見学人数:18人
各学生の主体性やペースを尊重すること
教科書が効果的に使用されていた
実際にWebページが出来上がっていくので、学生も達成感があった
30分おきごとに学生の進捗を確認されていた
ウェブデザインの基礎知識と技術（HTML5、CSS3）を学ぶ授業でした。明確な学習目標が設定されており、学生が授業の終わりに演習課題の遂行状況を画像で提出することで、何を学ぶことができるかがはっきりとしていました。シラバスを拝見すると、各週ごとの具体的なテーマと学習内容も明記されており、計画的な学習が期待できます。ちょうど中間課題の提出のタイミングでしたが、演習、中間課題、最終課題という評価方法は、学生の理解度と実践能力を適切に評価するのに有効だと思いました。Google Classroomが効果的に使用されていました。なお、情報技術は日進月歩であり、教材が2013、2014年と少し古いことが気になりました。インタラクティブ要素のあるウェブ、最新のウェブの事例研究が学べると、学生も刺激的ではないかと感じました。
自身の講義でよく忘れてしまうことがある、前回の授業内容の確認、当日の授業目標の確認と次回の内容についての説明は、必ず行ったほうが良いと感じました。
赤いペンで文字や→を説明しながら書いていくやり方
pdfベースで書込みながら実施するスタイルがわかりやすかった。
ステップ・バイ・ステップで、詳細は段階を経て目標に到達できるような授業設計は大変参考になりました。
・冒頭でこれまでの学習内容を振り返り、今回の内容と関連付けているところ。
・実演しながら、学生が取り組むこととなる作業手順の確認を行っているところ。
・Google Classroomの機能を活用した体系的な情報の提示。
・学期のゴールを目標に、日々の授業を通してスモールステップを敷いていくところ。
・授業中に学生の質問を取り上げ、望ましい学習の方向付けを行っている点。
語学系の講義などで、学生が当日の授業目標に達成したと実感できるよう、学生側のワークをよりバランス良く織り込んで行きたい。
学生はこの授業で何ができるようになり、何が難しかったかの振り返りが必要である。
授業開始前の出席。遅刻をする学生が減りそうだった。演習的な授業だったので、画面を見ながらゆっくりとした口調で説明しており、分かりやすかった。
学生にとっても分かりやすく説明していました。講義資料のところに赤色で表示しながら説明するところもよかったです。

コンピューターを使って演習をしながらの授業ですが、PDFの教科書の画面も操作画面も、どちらも（交互に）見せながら説明すると学生がわかりやすいことを実感しました。学生が目線で授業／説明画面を見ることができて大変参考になりました。

Googleクラスルームを通じた課題の提示

スライド（授業資料）の画面共有の仕方、面白いですね。参考にさせていただきます。

ペンツールをよく使って学生の理解を助ける形でどこを説明しているのかわかりやすかった。自身の講義でも参考にしたいと思います。

授業を持つことは少ないですが、対話の中で自然に指導されているのが印象に残りました。皆の中で指摘されている感じがしないこと、他の学生も聞きながら学べることが安心で学生にとって良い環境と感じましたので、今後参考にさせていただきたいです。また、説明のペースなども急かさず、Webデザインを学ぶ方法について普段とは違う分野の講義を聞くことで、興味深かったです。

実践させながらの講義展開や講義資料等、参考になることが多くありました。ありがとうございました。

7. 今回の授業見学の成果について評価してください

項目	見学件数
満足	21
やや満足	8
どちらともいえない	1
やや不満	0
不満	0
	0

8. 最後に、授業見学強化週間に対する感想・意見・要望等がありましたら、記入してください。

FD委員の皆様ありがとうございました。

石橋先生の授業とても参考になるものでした。

ベストレクチャーの制度を設けてはどうでしょう。

初めて参加させていただきました。

自分の授業と比較でき参考になりました。

ありがとうございました。

授業見学において見学者と授業担当教員との間で振り返りの場があるか、コメントをみた授業担当者からのフィードバックがあると良いと感じました。もう少しインタラクティブな要素があると嬉しいです。

授業の運営方法等、勉強できるとも貴重な機会となりました。ありがとうございました。

同じ学部・学科であっても、所属教員が行っている授業の内容・方法については知る機会が少なく、授業見学強化週間を密かに楽しみにしています。特に、授業の進行については自分自身の方法が最適であるか悩むことも多く、学内の先生方のアイデアに触れることができるのは貴重です。ありがとうございました。

今回も、他分野の先生の授業を見学させて頂き、大変勉強になりました。このような機会をお与え下さりまことに有難うございます。

忙しくて中々授業見学のゆとりがない。オンデマンドならいつでも可能なので助かります。

先生方の授業の工夫や、様々な学生さんの授業への参加度合をみせていただき、自分自身の授業を見直す機会になりました。ロールモデルの先生方には見学させていただき感謝します。

動画視聴ができたので、見学し、振り返って確認できるところがよかったです。今後も視聴できる講義が増えると嬉しいです。

見学日は12月8日としましたが、実際には1週間前の12月1日に行いました。

特にありませんです。

特にはありません。

特にありません。

大変勉強になりました。ありがとうございました。
